

Let's 居住地校交流

その2

「居住地校交流」とは、本校の児童生徒（希望者）が、自分が住んでいる地域の小・中学校に出向き、同年代の友達と一緒に学習する交流及び共同学習です。

地域での人間関係を広げ、豊かに暮らしていくことをねらいとしています。

令和6年9月
船越小学校にて

3年生のBさんが、体育科「みんなでつないでナイスシュート」の学習に参加しました。最初は緊張した様子でしたが、「〇〇です、よろしくお願いします」と練習どおりにしっかりと挨拶をしました。得意なかけっこを生かして、リレーで競い合ったり、サッカーでボールを追いかけてたりする姿が見られました。

Bさんは、「4年生になったらまた行きたいな」と、話していました。



（保護者の方より）
船越小学校のお友達が楽しみにしてくれていたのが、うれしく感じました。



（船越小学校の友達より）
「Bさん、また遊ぼうね。」



（船越小学校の先生より）
子ども達から、「走りが速くなった」「大きくなった」と、互いの成長を感じる声が聞かれました。「いつも遊んでいる」の声も聞かれ、つながりが保たれていると感じました。